

## ネイティブアスペルギルス属リパーゼ (API)

Cat. No. NATE-1752

Lot. No. (See product label)

## はじめに

*□明* 

この製品は、Thermomyces lanuginosus からのリパーゼ(TLL)であり、Aspergillus sp. の浸漬発酵によって生産されています。ほとんどの酵素とは $\square$ 照的に、リパーゼは広い特異性を示し、非常に異なる基質を認識します。これにより、特定のリパーゼを非常に異なる反 $\square$ の触媒として使用することが可能になり、リパーゼは製 $\square$ や医 $\square$ 品の生産、エネルギー(バイオディーゼル)や食品製造などに使用されることがあります。TLL酵素は塩基好性であり、 $\square$ 著に熱安定性のある酵素です。最初は食品産業向けに設計されましたが、TLLは脂肪や油の改質、バイオディーゼルの生産、ファインケミカルの生産(主にエナンチオ/レジオ選 $\square$ 的または特定のプロセス)など、さまざまな産業分野で使用されています。この製品はAPIの生産に最適に設計されています。

用途

- 食品:油脂の加水分解、脂質の修飾など - 飼料:油脂の消化を促進 - ファインケミカル:有機合成、キラル化合物合成 - 洗濯洗剤:脂っこい汚れの除去 - パルプと紙:ピッチコントロール - 革:油の除去

別名

EC 3.1.1.3; 9001-62-1; リパーゼ; トリアシルグリセロールアシルヒドロラーゼ; トリアシルグリセロールリパーゼ; ブチリナーゼ; トリブチリナーゼ; トゥイーンヒドロラーゼ; ステアプシン; トリアセチナーゼ; トリブチリンエステラーゼ; トゥイーンエース; アマノ N-AP; タケド 1969-4-9; メイト MY 30; トゥイーンエステラーゼ; GA 56; カパラーゼ L; トリグリセリドヒドロラーゼ; トリオレインヒドロラーゼ; トゥイーン加水分解エステラーゼ; アマノ CE; カコルダーゼ; トリグリセリダーゼ; トリアシルグリセロールエステルヒドロラーゼ; アマノ P; アマノ AP; PPL; グリセロールエステルヒドロラーゼ; GEH; メイト産業 OF リパーゼ; 肝リパーゼ; リパジン; ポストへパリン血漿プロタミン耐性リパーゼ; 塩耐性ポストへパリンリパーゼ; ヘパリン放出可能肝リパーゼ; アマノ CES; アマノ B; トリプチラーゼ; トリグリセリドリパーゼ; 肝リパーゼ; 肝モノアシルグリセロールアシルトランスフェラーゼ

## 製品情報

種 サーモミセス・ラヌギノーサス

*由来* アスペルギルス属

**外**[ ダークブラウン**の**液体

**EC**番号 EC 3.1.1.3

*CAS*登□番号 9001-62-1

活性 100,000 ユニット/q

**pH**安定性 pH 6.0-11.0

*最適pH* pH 9.0

*熱安定性* 30□55°C

*最適温度* 45°C

## 使用法とパッケージング

**包装** 20 kg ドラムと 1 トン バルク

保存方法

酵素は、保存温度や湿度に□じて、時間とともに徐々に活性を失います。涼しく乾燥した条件が推□されます。低温では保存安定性が向上します。長期間の保存や、高温や高湿度などの不利な条件は、より高い投与量の必要性を引き起こす可能性があります。酵素製剤は、長時間直射日光にさらされるべきではありません。液体製剤は凍結してはいけません。